



# 『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート

第74号(2010年3月31日)



## 【GCC諸国の保険事情】

GCC諸国での保険ビジネスは2009年に前年比約28%成長しました。全世界での伸び率同3.4%と比べると、大きく拡大していると言えます。しかしながら、その経済の規模と比較するとまだまだ成長の余地が残されています。支払い保険料の対GDP比率を見てみると、欧米ではおよそ5~15%のレンジですが、GCCでは最高でもUAEの約2%、サウジアラビアに至っては約0.6%という低水準にとどまっています。

このような状況の中で注目されているのが、外国人労働者向けの医療保険です。GCC諸国では外国人の人口比率が高く、UAEで約85%、サウジアラビアでも約30%に及びます。最近では保険料の給与天引き制度が浸透してきており、また銀行チャネルでの拡大も期待されています。

一方で、欧米では保険ビジネスの約60%を占める生命保険は弱い分野で、GCCでは約15%程度に過ぎません。国民に対する社会福祉が厚いGCC諸国では、保険に加入するというと強制加入の自動車保険が主となるのも頷けない話ではありません。住宅ローンですら政府が保証してくれるケースも多く、火災保険のニーズもあまりないようです。

飲酒がご法度なお国柄で、インシュアランス(保険)はどう成長していくのか注目されます。

(ストレス・ハッサン3世)



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



# 『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



## 【経済回復に伴うドバイの人口増加】

経済回復に伴い、ドバイの人口が順調に増加しています。同地域の2009年の人口の増加率は市場予想を上回り、前年比約7%の上昇となりました。

ドバイ統計センターによると、2008年末の165万人から、1年間で177万人に増加したそうです。なお、2009年10-12月期だけを見ても、前期比約2%の増加と直近の人口の増加が顕著となっています。

前コラムでもご紹介したとおり、ドバイにおいても外国人労働者は多く、住民の約90%が海外からの駐在者です。その多くは、飛行機で1、2時間足らずのインドやパキスタン人で、彼らの多くはドバイで貿易業を営んでいます。金融危機以前は、積極的な経済拡大に伴い海外からの人口流入が続いていましたが、今般の金融危機によって職を失くし、その一部は祖国に帰国したと言われていました。しかしながら、徐々にドバイにおける経済活動が正常時に戻り、労働力への需要が回帰していることから、人口も順調に伸びているものと考えられます。

引き続き懸念は残りますが、実体経済は着実な回復を見せているようです。

(マグニチュードー8.2)



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



# 『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



## 【女性の社会参画の進むサウジアラビア】

厳格なイスラム法によって、男女の分離が明確に定められているサウジアラビア。しかしながら、女性の社会参画の動きが活発になっています。

昨年9月には、女性と男性が共に学ぶことの出来る、同国初の高等教育機関、アブドラ国王科学技術大学が開校しました。性別にとらわれず、石油依存経済からの脱却や、産業技術の高度化に取り組む優秀な人材の育成を目指します。

また今年2月、司法の分野でも女性の権利を拡大する方針であると現地紙が報じました。これまで女性弁護士が働けるのは、政府施設や弁護士事務所に限られていました。しかしながら、アブドラ国王による司法改革の一環として、児童虐待や離婚など家庭問題などに関する一部裁判において、女性弁護士が出廷できるようにする方針とのことです。

(マグニチュードー8.2)



## 【ドバイの低位株 取引値幅引き下げ】

ドバイ金融市場はこの程、同市場における低位株の取引値幅の引き下げを行いました。具体的には3月11日より、株価が1ディルハム(約25円)未満の低位株について、最小取引値幅を小数点第2位から、第3位へと引き下げられています。

このように取引システムの機能を拡張することで、相対的に割安であると考えられている同市場の低位株取引の活性化を図っているようです。

(マグニチュードー8.2)

1AED未満の低位株の取引単位

変更前(AED)	変更後(AED)
0.01	<u>0.001</u>

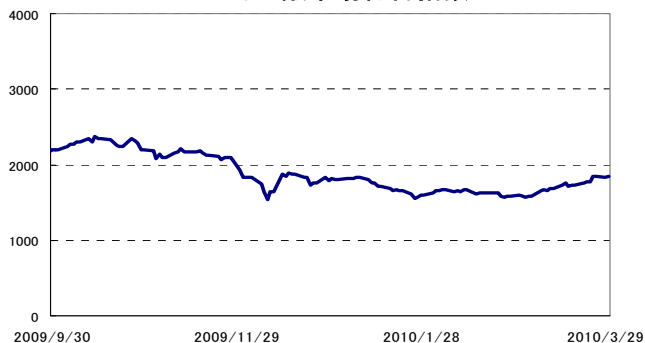


本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



## 【ご参考】 中東(GCC)地域の株価推移 (各市場の直近6ヶ月)

ドバイ金融市場総合指数



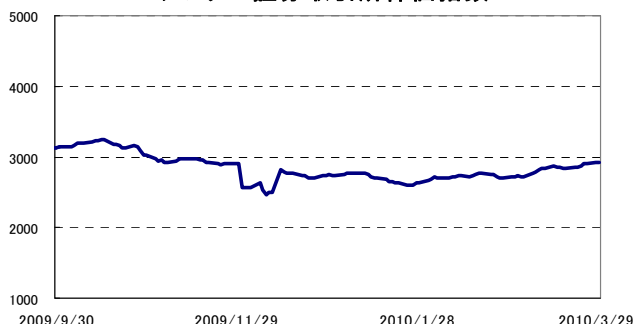
サウジアラビア タダウル全株指数



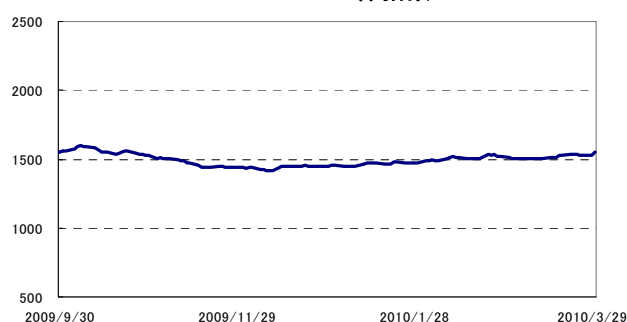
クウェート証券取引所指数



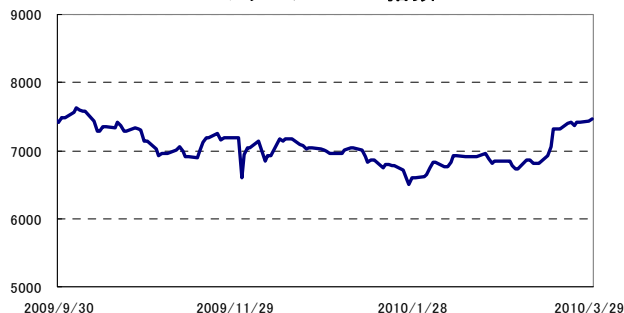
アブダビ証券取引所株価指数



バーレーン全株指数



カタール DSM指数



オマーン マスカットMSM30指数



出所:FACTSET



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。